

実情である。故に我等當面の任務は、之等の分散する勢力を集中
中合同せしめ、こゝでなければならぬ。即ち、院聯合は吾等
當面の目標である。吾等はこの意味に於て各個の組合が其
組合に固有の一笑、感情を擲して、合同整理に努力して、ある
に對し深有する敬意を表するものである。

本会は同一産業内に在り、數個の組合が分立し、割據し、若くは
雜然たる形態上更生の急を迫り、小なる組合の多き中に、確然として
産業別組合としての組織を存する唯一の組合である。甚しき労働
組合の組織形態、並に其運動方針は、以て必然的に資本主義の發展形
態に思慮し、力加ふべきものである。切急な他の諸組合と先んじて産業
別組合としての組織形態を存すること、（一） 鉱山産業の特殊事情、例へば
山嶺資本の階級的結合、地理的事情、政治権力を動員せしむる、（二） 資本的
労働家の専横暴虐、環境に動かし難いものあり、（三） 支分、（四） 遂に
労働者の明白な要求、（五） 遂に諸組合の再當時に現存せし數組合を併せて
考察的、（六） 産業別組合を單化せしめて創設したるに在り、（七） である。

と云ふに至りては、産業別組合整理、集中合同の整理に努力し、（一） 他、組合の軌化起たるべしと云ふ、其
現象にとらぬ、**數量的勢力に至りては、極めて微弱**
たるを免れ、（二） 此吾等が充分の核心を、
要するし点である。吾等は上述の諸相、即ち、資本
主義、運動、（三） 此に抗して、**労働組合の實力、**
以ては、本會の現實的の努力に歸納して、**方今の労働運動に對して如何なる、方策を以て處すべきか、**
（四） を訓へしむるである。吾等が當面を、**階級的共**
同戦線の統一の具體的問題は、ある。一は**労働組**
合の全口的總聯合の目標、一は**無産政黨の問題**、
ある。然るに**労働組合全口的總聯合の問題**は、一度失敗
の経験を有するに由り、**是の態度が不誠、吾等の問**